

# 令和3年度農作物病害虫発生予察注意報第4号

令和4年(2022年)3月15日  
山口県病害虫防除所

病害虫名 タマネギべと病

1 発生地域 県内全域

2 発生程度 やや多

## 3 注意報の根拠

- (1) 3月9～11日に実施した県内一斉調査(152ほ場)の結果、1a当たりの越年り病株の発生ほ場率20.4%(平成9.5%)、1a当たりの越年り病株数6.5株(平成1.6株)で、平年に比べやや多く、今後、本病の発生が拡大する恐れがある(図1、2)。
- (2) 3月10日に福岡管区气象台より発表された1か月予報では、向こう1か月の気温は高く、降水量はほぼ平成並で、本病の発生を助長する可能性がある。

## 4 防除方法

- (1) 越年り病株(図3、4)は、だらだらと連続して発生するため、複数回ほ場を見回り、出来るだけ早く抜き取る。また、抜き取り後は、ほ場外へ持ち出し適正に処分する。
- (2) 越年り病株および二次感染株(図5、図6)が認められた場合は、直ちに治療効果のある薬剤(殺菌剤コード4、11、40等)を散布する(表)。
- (3) 現在、越年り病株の発生が認められないほ場は、マンゼブ剤(殺菌剤コードM03)、フルアジナム水和剤(殺菌剤コード29)等の保護殺菌剤で、7～10日間隔で定期的な予防防除を実施する(表)。
- (4) 畝間に滞水しないよう、排水対策を徹底する。

## 5 防除上注意すべき事項

- (1) 本病に登録のある薬剤は混合剤が多いことから、同一成分の使用回数を超えないよう、必ず一般名の成分、殺菌剤コード及び散布記録を確認してから使用する。
- (2) 水和剤を散布する場合は、薬剤の付着をよくするため、必ず展着剤を加用する。
- (3) 薬剤防除を行う場合は、周辺の作物に飛散させない。

### 【参考】

#### 越年り病株(えつねんりびょうかぶ)とは?

前年の12月頃までに苗床やほ場で本病に感染(一次感染)し、2～3月頃に発病した株で、葉が下側に湾曲、退色して薄黄色となるのが特徴。退色した葉表面部には、灰色～灰褐色のカビ(分生孢子)が形成される。この分生孢子が次の伝染源となり、タマネギの葉に感染(二次感染)と発病を繰り返し、被害が拡大する。

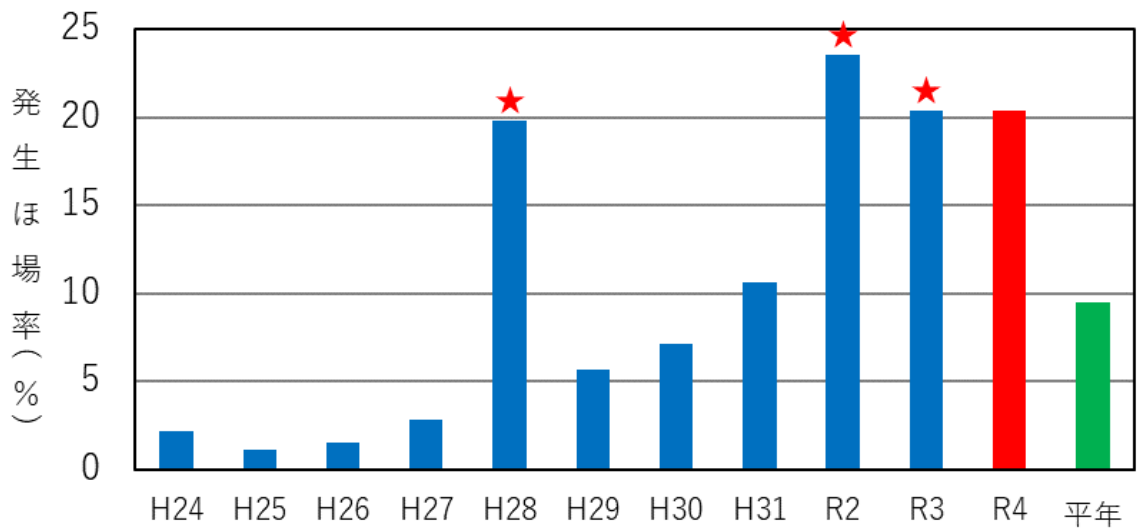


図1 タマネギべと病の発生ほ場率（3月中旬県内一斉調査）

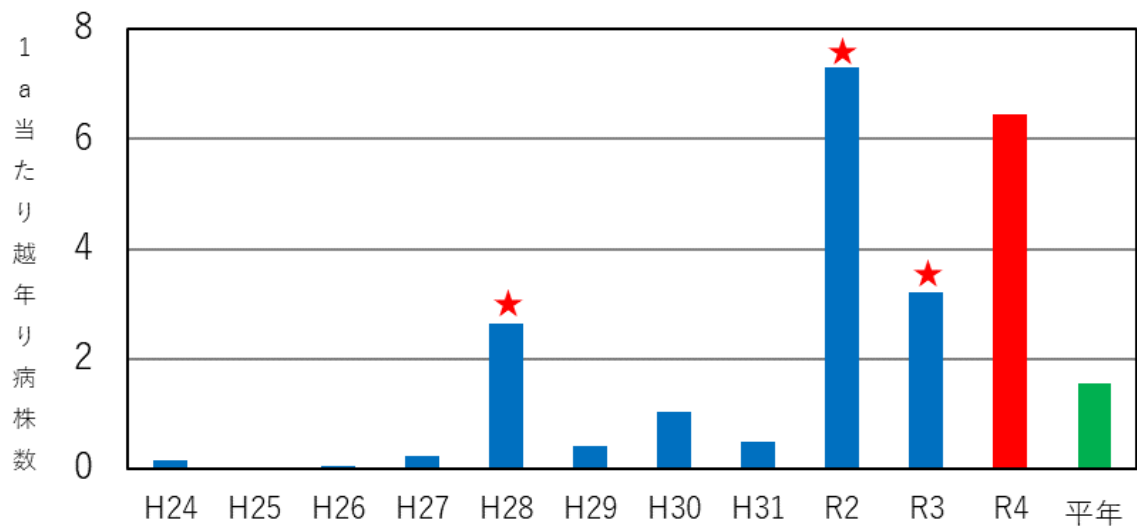


図2 1 a 当たり越年り病株数（3月中旬県内一斉調査）

※図中の★印は、タマネギべと病の多発年で、いずれも注意報を発令した年



図3 タマネギべと病の越年り病株



図4 越年り病株の葉上に形成された分生孢子



図5 タマネギベと病の二次感染株



図6 二次感染株の病斑



表 タマネギべと病の主な薬剤一覧（令和4年3月15日現在）

系統	殺菌剤コード	一般名	商品名	希釈倍数・使用量 散布流量	使用時期 (収穫前日数)	使用回数	使用方法	成分含む 使用回数
アミド	4 M05	メタラキシルM・TPN水和剤 3.3,32%	フロリオゴールド(普)	800~1000倍,100~400リットル/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	メタラキシル及びメタラキシルM4回以内(但し、種子への処理は1回以内、は種後は3回以内)、TPN6回以内
有機硫黄、アミド	M03 4	マンゼブ・メタラキシルM水和剤 64.3,8%	リドミルゴールドMZ(普)	500~1000倍、100~300L/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	マンゼブ5回以内、メタラキシルおよびメタラキシルM4回以内(但し、種子への処理は1回以内、は種後は3回以内)
アミド	7 M05	ベンチオピラド・TPN水和剤 6.4,40%	ベジセイバー(普)	1000倍,100~300リットル/10a	収穫7日前まで	4回以内	散布	ベンチオピラド4回以内,TPN6回以内
ストロビルリン	11	アゾキシストロビン水和剤 20%	アミスター20フロアブル(普)	2000倍,100~300リットル/10a	収穫前日まで	4回以内	散布	アゾキシストロビン4回以内
		ピコキシストロビン水和剤 22.5%	メジャーフロアブル(普)	2000倍,100~300リットル/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	ピコキシストロビン3回以内
ストロビルリン	11 M05	アゾキシストロビン・TPN水和剤 5.1,40%	アミスターオプティフロアブル(普)	1000倍,100~400リットル/10a	収穫7日前まで	4回以内	散布	アゾキシストロビン4回以内,TPN6回以内
ストロビルリン、アミド	11 7	ピラクrostロビン・ボスカリド水和剤 6.7,26.7%	シグナムWDG(普)	1500倍,100~300リットル/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	ピラクrostロビン4回以内(但し、定植前は1回以内、定植後は3回以内)、ボスカリド4回以内(但し、定植前は1回以内、定植後は3回以内)
ストロビルリン	27 11	シモキサルニル・ファモキサドソン水和剤 30.2,2.5%	ホライズンドライフロアブル(普)	2500倍,100~300リットル/10a	収穫3日前まで	3回以内	散布	シモキサルニル3回以内、ファモキサドソン3回以内
—	21	シアゾファミド水和剤 9.4%	ランマンフロアブル(普)	2000倍,100~300リットル/10a	収穫7日前まで	4回以内	散布	シアゾファミド4回以内
—, —	21 27	アミスルブロム・シモキサルニル水和剤 17.30%	ダイナモ顆粒水和剤(普)	2000倍,100~300リットル/10a	収穫3日前まで	3回以内	散布	アミスルブロム3回以内、シモキサルニル3回以内
—, —	27 M05	シモキサルニル・TPN水和剤 24.60%	ブリザード水和剤(普)	1200倍,100~300リットル/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	シモキサルニル3回以内,TPN6回以内
—, —	27 40	シモキサルニル・ベンチアバリカルブイソプロピル水和剤 24.10%	ベトファイター顆粒水和剤(普)	2000倍,100~300リットル/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	シモキサルニル3回以内、ベンチアバリカルブイソプロピル3回以内
—	29	フルアジナム水和剤 50%	フロンサイド水和剤(普)	1000~2000倍,100~300リットル/10a	収穫7日前まで	5回以内	散布	7回以内(但し、全面土壌混和は1回以内、苗根部浸漬は1回以内、散布は5回以内)
		フルアジナム水和剤 39.5%	フロンサイドSC(普)	1000~2000倍,100~300リットル/10a	収穫3日前まで	5回以内	散布	7回以内(但し、全面土壌混和は1回以内、苗根部浸漬は1回以内、散布は5回以内)
—, —	40 M05	ベンチアバリカルブイソプロピル・TPN水和剤 5.50%	プロボーズ顆粒水和剤(普)	1000倍,100~300リットル/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	ベンチアバリカルブイソプロピル3回以内,TPN6回以内
—, —	40 M05	ジメトモルフ・TPN水和剤 20.0,50.0%	カーニバル水和剤(普)	1000倍,100~300リットル/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	ジメトモルフ3回以内,TPN6回以内
アミド	40	マンジプロバミド水和剤 23.3%	レーバスフロアブル(普)	2000倍,100~300リットル/10a	収穫前日まで	2回以内	散布	マンジプロバミド2回以内
—、有機硫黄	40 M03	ベンチアバリカルブイソプロピル・マンゼブ水和剤 3.75,70%	カンパネラ水和剤(普)	750~1000倍,100~300リットル/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	ベンチアバリカルブイソプロピル3回以内、マンゼブ5回以内
アミド	43 28	フルオピコリド・プロバモカルブ塩酸塩 5.5,55.5%	リライアブルフロアブル(普)	500倍,100~300リットル/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	フルオピコリド3回以内、プロバモカルブ塩酸塩2回以内
アミド	43 40	フルオピコリド・ベンチアバリカルブイソプロピル水和剤 33.12%	ジャストフィットフロアブル(普)	3000倍,100~300リットル/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	フルオピコリドは3回以内、ベンチアバリカルブイソプロピル3回以内
—, —	45 40	アメトクラジン・ジメトモルフ水和剤27.0%, 20.3%	ザンブロDMフロアブル(普)	1500~2000倍、100~300リットル/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	アメトクラジン3回以内、ジメトモルフ3回以内
—、アミド	49 40	オキサチアピブリン・マンジプロバミド水和剤 2.7,23%	オロンディスウルトラSC(普)	2000倍,100~300リットル/10a	収穫前日まで	2回以内	散布	オキサチアピブリン2回以内、マンジプロバミド2回以内
—	U17	ピカルトラゾクス水和剤 5.0%	ピシロックフロアブル(普)	1000倍,100~300リットル/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	ピカルトラゾクス3回以内
銅	M01	銅水和剤 58%	Zボルドー(普)	500倍,100~300リットル/10a	—	—	散布	—
		ノニルフェノールスルホン酸銅水和剤 40%	ヨネボン水和剤(普)	500倍,100~300リットル/10a	収穫7日前まで	5回以内	散布	ノニルフェノールスルホン酸銅5回以内
有機硫黄	M03	マンゼブ水和剤 80%	ジマンダイセン水和剤(普) ペンコゼブ水和剤(普)	400~600倍,100~300リットル/10a	収穫3日前まで	5回以内	散布	マンゼブ5回以内
—	M05	TPN水和剤 40%	ダコニール1000(普)	1000倍,100~300リットル/10a	収穫7日前まで	6回以内	散布	TPN6回以内